

| Minami Kyushu University Syllabus | | | | | |
|-----------------------------------|--|---------|---------|------|--------|
| シラバス年度 | 2011 | 開講キャンパス | 都城キャンパス | 開設学科 | 環境園芸学部 |
| 科目名称[英語名称] | 環境園芸実験実習Ⅱ [Practice in Environment and Horticulture, Part 2] | | | | |
| 科目コード | 710003 | 単位数 | 2 | 配当学年 | 1年次 |
| 教員氏名 | 徳原 隆/新谷 喜紀/姜 暁求 | | | | |
| 授業概要 | 環境園芸実験実習Ⅰに引き続き、環境を考えた循環型社会に向けて、植物に係わる農学系の生産園芸（作物）保全、造園緑地、バイオ・育種、花・ガーディニング、自然環境、アグリビジネスの立場からフィールドセンターの実習場、学外の実習場、屋内の実験実習場を利用して、環境への負荷を軽減することが可能な技術について基礎的な実験実習を学びながら、応用への考察ができるようにする。 | | | | |
| 授業計画 | <p>前期と同様に1学年を4班に分けて、オムニバス形式で下記の実習を行う。</p> <p><生産園芸保全関連></p> <p>第1回 根菜類・葉菜類の形態観察 第2回 花卉のさまざまな種子繁殖法と栄養繁殖法 第3回 花卉の冬季栽培・維持管理 第4回 園芸施設の説明と果菜類の形態観察 第5回 果樹園の説明と柑橘の収穫 第6回 畑土壌の土壌調査</p> <p><バイオ・育種関連></p> <p>第7回 成分分析の基礎 第8回 成分分析の応用 第9回 顕微鏡操作と観察の基礎 第10回 顕微鏡操作と観察の応用 第11回 実験データの打ち込み 第12回 実験データの基本的解析法</p> <p><花・ガーディニング></p> <p>第13回 園芸療法ガーデン研修視察 第14回 園芸療法ガーデン研修のまとめ 第15回 春花壇の作成 第16回 春花壇の苗植付け 第17回 ガーデンの計画 第18回 ガーデンの管理</p> <p><造園緑地></p> <p>第19回 造園施工入門（地形調査・基盤整備） 第20回 管理作業入門（地形調査・基盤整備） 第21回 ガーディング管理作業入門（緑地土壌資材） 第22回 ガーディング管理作業基礎（緑地土壌資材） 第23回 造園技能入門（造園精密作業） 第24回 造園技能基礎（造園精密作業）</p> <p><自然環境></p> <p>第25回 河川の生き物生息環境の評価 第26回 野原の生き物生息環境の評価</p> <p><アグリビジネス></p> <p>第27回 栽培農家の見学と農業関連施設の見学 第28回 栽培農家の見学と農業関連施設の見学のまとめ</p> <p><全体></p> <p>第29回 全体のまとめの資料収集 第30回 全体のまとめ</p> | | | | |
| 授業の到達目標 | 今後の環境園芸学部で勉強するに必要な観察・分析および実行などの基礎能力を習得する。 | | | | |
| 評価方法 | レポート点と講義途中の小テストなどで総合的に評価する。 | | | | |
| テキスト | なし（担当教員によりプリント等の配布あり） | | | | |
| 参考書 | 担当教員により、別途紹介する。 | | | | |
| 備考 | 室内実験では、白衣を着用し、野外での実習は指定された実習服を着用する。 | | | | |